



唐竹雪化粧 A coat of snow covers Karatake

© photo by Isao Yoshida

“ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を”

RI会長
ロンD.バートン
2570地区ガバナー
中井眞一郎

継続 変革 簡素 充実

第2581例会 2014.2.5

—— 世界理解月間 ——

天候 晴 (NO. 50-32)

会長 吉田武明 幹事 山岸敬司

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 土屋(良)君、田辺君

例会場：マロウドイン飯能 〒357-0021 飯能市双柳105-8
☎(042)974-4000

事務局：飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7
☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662
http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 吉田武明会長
- ・ソング 君が代 奉仕の理想
- ・四つのテスト斉唱 小川職業奉仕委員
- ・卓話 潮田真也様

【会長報告】

1/23 飯能JC新年懇親会に出席。潮田理事長より礼状。先般の講師、菅原署長より礼状。RIシドニー大会参加ツアーについて、旅行社からの書類を事務局に置いておきます。

【幹事報告】

- ・理事会にて3月のプログラム承認。細田(吉)会員が代表理事の「一般社団法人奥武蔵・天覧山周辺再生の会」は飯能全体の再生の会であるとして協賛金3万円承認。
- ・定款第9条により例会場に60%以上居なければ出席(早退)とは認められません。お守り下さい。

【委員会報告】

◎ロータリー情報委員会 吉島君
3年未満の方の研修情報集会を半田委員長の下、暖らんで開催。欠席の方は事務局まで。

【出席報告】無断欠席なし 矢島(高)出席委員

会員数		当日		前々回修正 出席率
全数	対象	出席数	出席率	
59名	6名	56名	94.74%	87.93%

【M U】

1/28 (日高) 沢辺君

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

- ・潮田理事長ようこそ。今日はよろしくお願ひ致します。これからも頑張ってください。

細田(吉)君、新井君、矢島(巖)君、和泉君
田辺君、神田(敬)君、服部君

- ・家内の誕生日、お花有難うございます。木川君
- ・欠席しました。 服部君
- ・早退 木川君、吉島君、高橋君、大野君

本日計18,000円、累計額823,144円。
◎12日例会当番は高橋、土屋(崇)会員です。

【卓話】

講師紹介 市川(昭)プログラム委員長
S51年、日高市生まれ。潮田塗装(株)代表取締役。妻、1女、1男のご家庭。高麗小、高麗中、城西大学付属川越高等学校、明治大学政治経済学部経済学科をご卒業。99年、現在の会社に入社。09年、代表取締役就任。日高市消防団第2分団でもご活躍。10年、JCに入会。11年、広報、お祭実行委員会。12年、広報委員長。13年、副理事長、拡大特別会議議長。本年、第41代理事長に就任。

2014年度 飯能青年会議所の運動と目標

飯能青年会議所理事長 潮田真也様

JC入会の3年前位に「俺が60になったらお前に任せるから」と父に言われました。その時は30になってもおらず不安でした。3年位

かけ“バトンゾーン”でリレーを行い、09年、代表に。「今のお客さんだけでなく、何かをしなければ」と考えていた時、JCからお誘いがありました。飯能JCは昨年無事40周年を迎え公益社団法人への移行も果しました。先輩方の地域に対する思い、誠実な行動が移行に繋がったと思っております。

JCは40歳に満たない青年の「塾」。地域を明るく元気にするためには住む人や企業が元気でなければならぬ。そこには、一人ひとりが元気に働き、皆を引っ張っていくリーダーシップが必要であると考えております。

皆様方は「やる気」と「技術」の両方を持たれている「人財」。私達も「人財」になれるよう友情をもって自ら成長していこうと、スローガンに「**向上心**」を掲げました。信頼・尊敬・意欲を持った、人間力のある皆様のような「人財」を我々は目指していかなければいけない。

自分の利益だけを追求して行動していたのでは信頼は得られません。JCに入って利他の精神を学んだり見識を広めたりして、信頼される人間に成長するんだというところで活動していく。信頼、見識のある人には尊敬が集まる。そのような人が「俺がやるからお前も手伝えよ」と言えば周りの人も動いてくれると思います。そういう意欲のある「人財」を多く誕生させたい。

そのための地域貢献。手法として「**地域資源の再開発**」「**青少年の育成**」を掲げました。飯能日高は歴史も自然もある魅力的な土地柄。「この場所のここが魅力」と市内外の人に認識して頂き、観光・お土産産業を活性化したい。「見どころがあり過ぎて見切れなかった。美味しいものがあり過ぎて食べ切れなかった」「だからまた来よう」と言ってもらえる地域を目指したい。青少年には「元気、やる気がない」「現実的過ぎて夢を持っていない」ではなく、偏差値に関係なく「この高校に行きたい」「将来こういう職業に就きたい」等、「夢を夢で諦めない、やる気のある子どもの育成」を目指します。

JCに入会したばかりは「人材」、長い事やっているが役職を取りに行かないのは「人在」。役職スタッフが先陣を切って行動、メンバー一人ひとりに伝えていきたい。お蔭様で昨年は17名の拡大。卒業9退会2、実質6名増。46名でスタート。うち25名が入会2年未満です。「飯能JCでは、こうやってきた」と言ったところで、その伝統のスタイルさえ分からないメンバーが半分以上。入会層は30代中盤が多く、教育するには「何故こうやらなければいけないのか」の、根底の部分まで全部伝えていかなければ今まで通りの活動は出来ません。

会社を任せたいという人材を是非我々に預けて頂きたい。そして「人財」に成長してもらい、それぞれの会社にお返ししたいと思います。よろしく願い致します。

飯能JCは1年任期、1年で自分の役職を全うしていく制度。いろんな役職、中間管理職



であったり、委員を束ねる責任者としての委員長であったりをして是非経験して頂いて、会社の「人財」となって頂ければと思っております。

父が代表を譲ってくれたお蔭で私はどこへ行っても「もう代表やってるの。若いね」と言われますが、私は4回の決算も経験しましたし、自信をもって「お蔭様でやらせてもらっています」「若輩ですが一生懸命やりますのでよろしく願います」というスタイルで何事にも携わっています。

「まだうちの息子は青い」と言わず、役職をどんどん後に託していけると役が人を成長させると思います。

私達がここに居られるのは、まず父と母が居て命を授けてくれた事が大根底にあります。動物ですので、いろんなものの命を頂いて生きていかなければなりません。そういった思いを一つ一つ噛み締めて、子孫を残さなければならぬ。「命の大根底となる『家族』を大切にしてください」とメンバーには伝えております。『家庭』を大切に出来、糧を得るための『仕事』をしっかりとやる。それで最後に『JC』です」と言っております。JCが先では、自分を支える基礎を蔑ろにしている事になってしまいます。今年1年間は「向上心」を持ち、「家庭」を大切に「仕事」を一生懸命やり、そして、家族、従業員から「それだけ頑張っているんだから『JC』位行ってこいよ」と背中を押してもらえるように…それが今年度のスローガン「向上心」です。

若輩が先輩方におこがましいのですが、是非皆様の周りの人達も巻き込んで頂くようお願い出来ればと思っております。

「2016年、高麗郡建郡1300年」をPR中。昨年「巾着田菜の花まつり」への飯能JCの参画は最初向かい風があったが、結果は「手伝ってくれて良かった」「マンネリ化したところに魅力が生まれた」と言ってもらった。この切り口を伸ばしていくと建郡祭にも飯能JCとして携われるのではないかと。私の推測ですが、高句麗の王が武蔵国を束ねて対抗勢力にならないよう、朝廷は渡来人を1つの国(郡)にまとめて管理させようとしたのではと考えています。

平成26年3月のプログラム
(月間テーマ 識字率向上月間)

月 日	例会数	行事予定	当番 [担当委員会]
3. 5	2,585	卓話「日本語スピーチコンテスト入賞者発表会」駿河台大学留学生	矢島(尚)君 吉田(行)君 [国際奉仕]
3.12	2,586	卓話「中高年のためのテーブルマナー」駿河屋 木村憲司様	吉澤君 安藤君 [プログラム]
3.19	2,587	卓話「世界の子どもの笑顔のために」NPO法人かものはしプロジェクト 代表理事 村田早耶香様	新井君 雨間君 [プログラム]
3.26	2,588	日高RCとの合同夜間例会 於: ホテル・ヘリテイジ飯能sta.	馬場君 藤原君 [親睦活動]

※次週の例会案内は省略。